

(2) 筆ポリゴンデータのダウンロード (Creator のみ)

筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータをダウンロードすることができます。

この機能は、Creator ライセンスが適用されたユーザーのみ利用できます。

筆ポリゴンのダウンロードは、本システムのコンテンツにアイテムとして保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータをダウンロードする方法 (ダウンロード方法 A) と、ユーザーが必要な筆ポリゴンのみ (例えば、ある市区町村の田のみ) を選択してダウンロードする方法 (ダウンロード方法 B) があります。

都道府県単位の筆ポリゴンデータは、データ容量が大きいため処理に非常に多くの時間がかかる場合があります。

ご利用目的に合わせて必要な筆ポリゴンを選択してダウンロードされること (ダウンロード方法 B) を推奨しています。

<手順>

- ① 本マニュアル「2. 筆ポリゴン利用 GIS へのログインからログアウトまで」の手順に従い、筆ポリゴン利用 GIS にログインし、Creator ライセンスが適用された状態にしてください。
- ② ダウンロードしたい筆ポリゴンデータを選択し、以下の手順に従い、ダウンロードしてください。
筆ポリゴンデータのダウンロード方法は、
 - ・筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータのダウンロード……ダウンロード方法 A
 - ・選択した筆ポリゴンデータのみダウンロード ……………ダウンロード方法 Bの 2 つの方法があります。

◆筆ポリゴンのダウンロード方法

【ダウンロード方法 A : 筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータのダウンロード】

ポイント : 筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータをダウンロードできます。ファイル形式を選択することはできますが、ダウンロードするファイルには都道府県単位の筆ポリゴンデータが全て格納されており、ダウンロードに非常に多くの時間がかかる場合があります。

<手順概要>

- ・ダウンロードしたいデータを選択します (①～④)。
- ・ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します (⑤～⑥)。
- ・変換したファイルをダウンロードします (⑦～⑧)。

<手順詳細>

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「コンテンツ」タブをクリックします。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

② 「マイグループ」タブをクリックします。



③ ダウンロードしたい筆ポリゴンデータを検索します。

「検索ボックス」を利用すると簡単に検索することができます。



④ ダウンロードしたい筆ポリゴンデータをクリックします。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑤ アイテム詳細画面が表示されますので、「データのエクスポート」をクリックし、ダウンロードしたい任意のファイル形式を選択します。

※「エクスポート」とは、筆ポリゴン利用 GIS にあるデータから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツに作成する処理のことを言います。

※ここでは、例として GeoJSON 形式を選択します。



- ⑥ 以下の画面が表示されるので、エクスポートするデータの情報（タイトル、タグ）を設定して、エクスポートボタンをクリックします。エクスポートしたデータは、マイコンテンツに格納されます。

※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。

※タグは本システム内でのみ使用します（ダウンロードするデータには含まれません）。

※入力の際は、全角スペースは使用しないでください。

The screenshot shows the 'Export Data' dialog box. The title is 'エクスポート時のファイル形式: GeoJSON'. The 'タイトル:' (Title) field contains '2022年北海道_エクスポート'. The 'タグ:' (Tags) field contains '2022年', '北海道', and 'GeoJSON'. The 'サマリー:' (Summary) field is empty. The 'フォルダーに保存:' (Save to folder) field contains 'Norin Taro'. The 'エクスポート' (Export) button is highlighted with a red box.

タイトル、タグの入力は必須です
※全角スペースの使用不可

サマリーの入力は任意です

フォルダーの設定変更は不要
デフォルトでユーザー名が入ります

筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑦ 以下のように、エクスポートしたファイルの詳細が表示されます。
画面右側の「ダウンロード」をクリックします。



- ⑧ それぞれの Web ブラウザでのダウンロード画面が表示されます。

【ダウンロード方法 B : 選択した筆ポリゴンデータのみダウンロード】

ポイント : 筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータの中から、必要な筆ポリゴンを選択してダウンロードできます。ファイル形式の選択も可能です。選択された筆ポリゴンの量が少なければ、ファイルサイズも小さくなるため、ダウンロード時間も短くなります。

<手順概要>

- ・ダウンロードしたい筆ポリゴンが含まれるデータをマップに追加します (①～⑥)。
- ・ダウンロードしたい筆ポリゴンのみのデータを作成します (⑦～⑬)。
- ・作成したデータをユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します (⑭～⑰)。
- ・変換したファイルをダウンロードします (⑱～⑲)。

<手順詳細>

※ ここでは、例として、地方公共団体コードを使って、「属性項目「公開年度」が 2022 の北海道岩見沢市」の筆ポリゴンデータを選択して、ダウンロードする方法を示します。

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「マップ」タブをクリックします。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

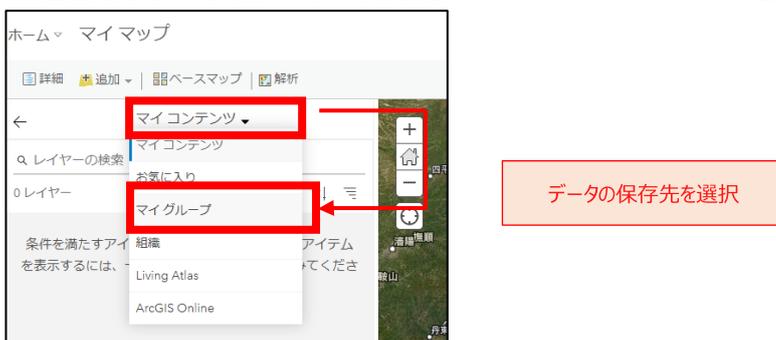
- ② マップビューアー画面上部右側の「新規マップ」をクリックします。



- ③ マップビューアー画面の「追加」を選択し、「レイヤーの検索」をクリックします。

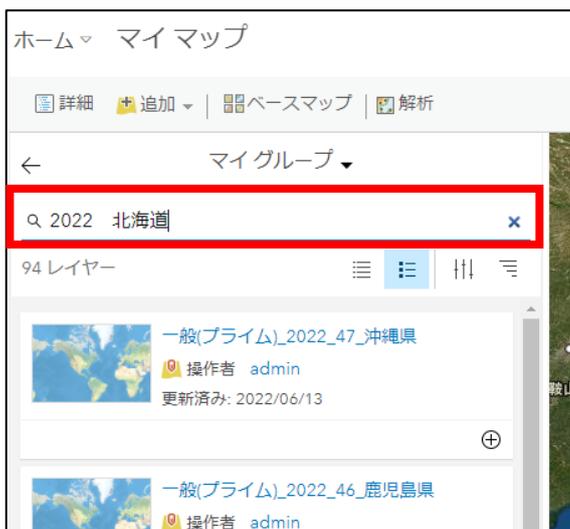


- ④ 都道府県単位の筆ポリゴンデータが格納されている「マイグループ」を選択します。



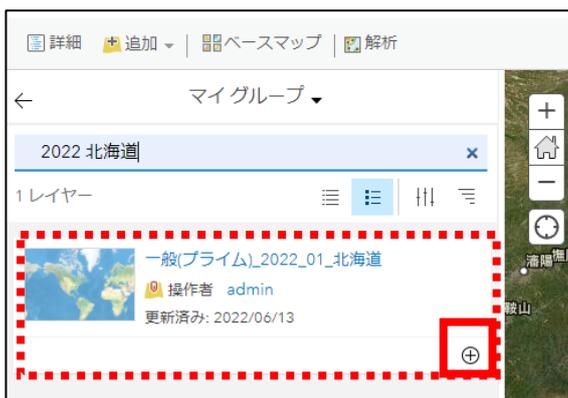
- ⑤ 選択したい筆ポリゴンが含まれる年度、都道府県の筆ポリゴンデータを検索します。

今回の例では、「属性項目「公開年度」が2022」の「北海道」の筆ポリゴンデータをレイヤーとしてマップに追加するため、「検索ボックス」に、「2022 北海道」と入力し、エンターキーを押下します。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑥ 目的の筆ポリゴンデータであることを確認し、「⊕」ボタンをクリックします。
マップに正しく筆ポリゴンデータが追加されたかは地図を拡大して確認してください。

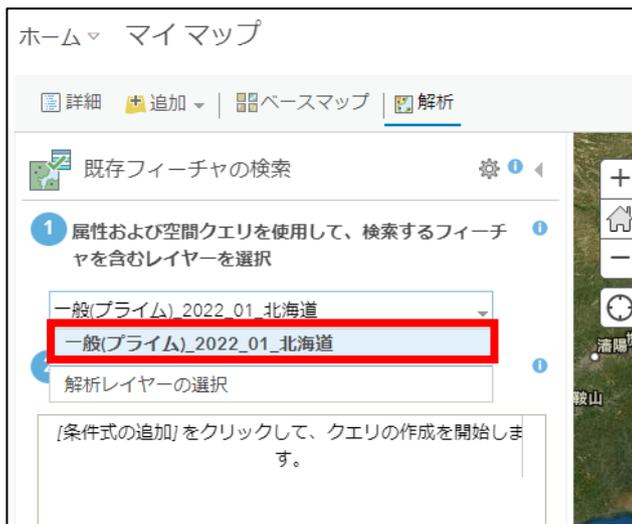


- ⑦ 今回の例では、マップに追加した北海道の筆ポリゴンから、岩見沢市の筆ポリゴンを選択するため、まず、マップビューアー画面の「解析」→「フィーチャの検索」→「既存フィーチャの検索」をクリックします。



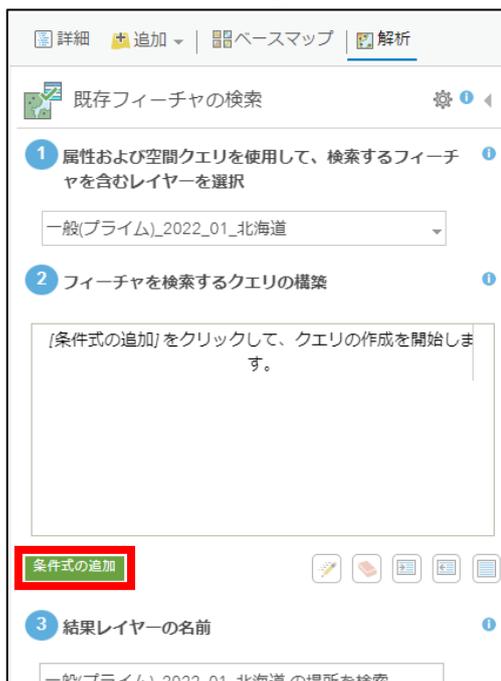
筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑧ 「①属性および空間クエリを使用して、検索するフィーチャを含むレイヤーを選択」で、手順⑥で追加したレイヤーを選択します。



- ⑨ 「②フィーチャを検索するクエリの構築」で、岩見沢市の筆ポリゴンを選択するための条件式を設定します。

まずは、「条件式の追加」をクリックします。



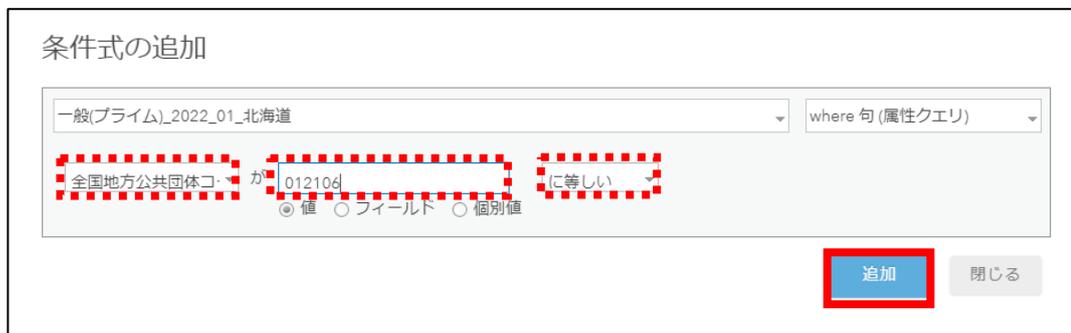
筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

次に、以下のポップアップが出るので、

岩見沢市の全国地方公共団体コードが 012106 のため、「全国地方公共団体コード (※)」が「012106」「に等しい」という条件を作成します。

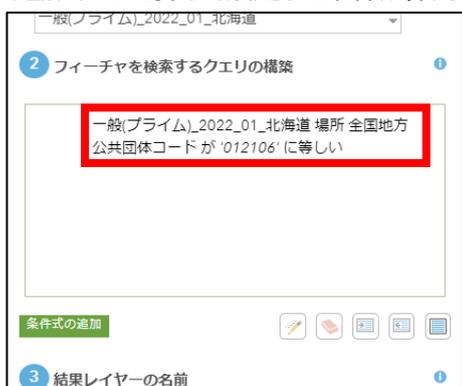
(※全国地方公共団体コードは 6桁。 <https://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html>)

作成できたら、追加ボタンをクリックします。



※条件式の作成例を後述⑩の後に記載しています

- ⑩ 追加ボタンを押して設定した条件が枠内に表示されていることを確認します。



- ⑪ 「③結果レイヤーの名前」で出力される結果レイヤーの名前と保存先を設定します。

※結果レイヤーの名前は、システム上でユニークな名称にする必要があります。また、全角スペースは使用しないでください。



システム上でユニークな名称にしてください
(※他のユーザーとの名称の重複も不可。
全角スペースの使用不可。)

出力の保存場所の設定変更は不要
デフォルトでユーザー名が入ります

チェックボックスにチェックを入れない

【「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスについて】

「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスにチェックを入れると、その時マップ上で表示されている筆ポリゴンに対してのみ、設定した条件式が適用されます。

そのため、「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスは、チェックを入れないことを推奨しています。

筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑫ 作成した条件等に誤りがないか再度確認したら、「分析の実行」をクリックします。

The screenshot shows the '解析' (Analysis) tab in a GIS application. The interface includes a search bar, a list of existing features, and a search query editor. The query is: '一般(プライム)_2022_01_北海道 場所 全国地方公共団体コードが'012106'に等しい'. Below the query editor, there are icons for adding conditions and a section for naming the result layer. The result layer name is '2022_北海道の岩見沢市を抽出' and the output storage location is 'Norin Taro'. A checkbox for '現在のマップ表示範囲を使用' is unchecked. A red box highlights the '分析の実行' (Execute Analysis) button.

- ⑬ 解析が完了すると、マップに③～⑫で条件設定した筆ポリゴンデータのレイヤーが追加されます。このレイヤーのデータは、マイコンテンツに格納されます。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑭ 左上のドロップダウンリストから、「コンテンツ」を選択します。



- ⑮ 「マイコンテンツ」タブをクリックし、①～⑬の作業で作成されたデータをクリックします。



- ⑯ アイテム詳細画面が表示されますので、「データのエキスポート」をクリックし、ダウンロードしたい任意のファイル形式を選択します。

※「エキスポート」とは、筆ポリゴン利用 GIS にあるデータから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツに作成する処理のことを言います。

※ここでは、例として GeoJSON 形式を選択しています。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑰ 以下の画面が表示されるので、エクスポートするデータの情報（タイトル、タグ）を設定して、エクスポートボタンをクリックします。エクスポートしたデータは、マイコンテンツに格納されます。
- ※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。
 - ※タグは本システム内でのみ使用します（ダウンロードするデータには含まれません）。
 - ※入力の際は、全角スペースは使用しないでください。

エクスポート時のファイル形式: GeoJSON

タイトル:
2022_北海道_の岩見沢市を抽出

タグ:
2022年 × 北海道 × 岩見沢市 × GeoJSON ×
タグの追加

サマリー:
説明を入力します。

フォルダーに保存:
Norin Taro

エクスポート キャンセル

タイトル、タグの入力は必須
(※全角スペースの使用不可)

サマリーの入力は任意です

フォルダーの設定変更は不要
デフォルトでユーザー名が入ります

- ⑱ エクスポートが完了すると、以下のように、エクスポートしたファイルの詳細が表示されます。
画面右側の「ダウンロード」をクリックします。

ホーム マップ シーン グループ コンテンツ

2022_北海道_の岩見沢市を抽出

概要 設定

サムネイルの編集

ダウンロード

公開

更新

説明

アイテム情報

利用規約

詳細

サイズ: 29 MB

★★★★★

- ⑲ それぞれの Web ブラウザでのダウンロード画面が表示されます。

【筆ポリゴンの選択（条件式）の例】

○ 筆ポリゴン利用 GIS に保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータから、ご利用になりたい筆ポリゴンを抽出する条件式の例をいくつかご紹介します（上記手順⑨）。

① 属性項目「公開年度」が 2022 のデータにおいて更新された筆ポリゴンデータの選択

条件式：「調製年度」が「2021」に等しい

② 「田」の筆ポリゴンデータの選択

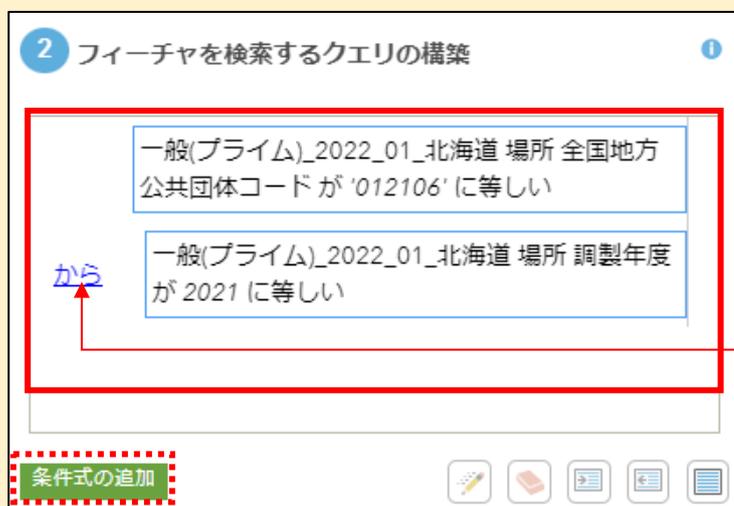
条件式：「耕地の種類」が「田」に等しい

○ 複数の条件式を組み合わせることも可能です（条件式の追加を複数回行ってください）

③ 北海道岩見沢市で、属性項目「公開年度」が 2022 のデータにおいて、更新された筆ポリゴンデータの選択

条件式 1：「全国地方公共団体コード」が「012106」に等しい

条件式 2：「調製年度」が「2021」に等しい

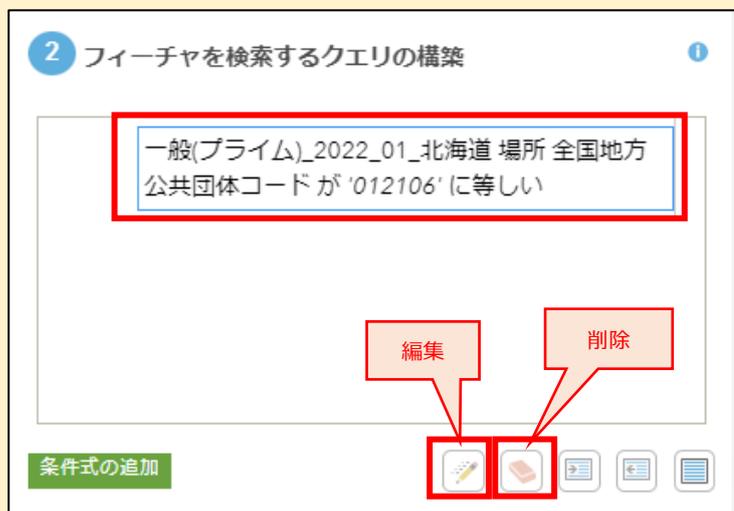


「条件式の追加」を複数回行うことで、複数の条件式を同時に設定できます。

「から」は、「And 条件」文字上でクリックすることで、「もしくは」は、「Or 条件」に変更可能

【条件を編集または、削除する場合】

○ 作成した条件を編集したり、削除したりする場合は、条件を選択し、右下のアイコンをクリックすることで、再編集または削除が可能になります。



クリックして選択